

「非該当」(家族が被扶養者でなくなったとき)の 記入例

様式コード 2 2 0 2	協会管掌事業所用 健康保険 被扶養者(異動)届 第3号被保険者関係届	国民年金	令和 5 年 6 月 5 日提出	受付印
事業所整理記号 2 0 0 ケイト	届出記入の個人番号(基礎年金番号)に誤りがないことを確認しました。	〒 168 - 8500 東京都杉並区高杉戸3-2-1	厚生年金被保険者の配偶者にかかる届出の記載がある場合、同時に『国民年金第3号被保険者関係届』として受理し、配偶者を第3号被保険者に、第2号被保険者を配偶者として読み替えます。	
事業主 株式会社 健保産業 代表取締役社長 健保良一	事業主等受付年月日 令和 5 年 6 月 2 日	電話番号 03 (5437) 6789	社会保険労務士記載欄 氏名等	
事業主確認 事業主が保証した場合に○で囲んでください。	収入に関する証明の添付が省略されている場合は、所轄府県上の控除対象配偶者・扶養親族であることを確認しました。			
A 被保険者欄 被保険者整理番号 10	氏名 年金 一郎	生年月日 6 1 0 1	性別 男	2 女
取得年月日 2 0 4 0 1	収入(年収) 4,500,000	個人番号 1 2 3 4 5 0 1 2 3 4 5 6	住所	
※事業主が、認定される方の職歴を裏面(ハ)の欄で確認した場合は、⑧欄④(又は⑧欄⑤)の「業務情報欄」の口ロに○を付してください。(勤続年数については裏面(ハ)の欄参照) ※扶養者が扶養者(第3号被保険者)になった場合は「該当」、被扶養者でなくなった場合は「非該当」、変更の場合は「変更」を○で囲んでください。				
B 配偶者(第3号被保険者)欄 氏名 年金 花子	生年月日 6 2 0 3 2 6	性別 夫(未婚)	妻(未婚)	妻(未婚)
住所 東京都杉並区高杉戸1-1-1	電話番号 090 (1234) 5678	職業 無職	収入(年収) 2年未満者	
被扶養者になった日 令和 0 5 0 6 0 1	理由 1. 配偶者の就職 2. 結婚 3. 収入減少 4. 収入増加 5. その他	備考		
被扶養者でない配偶者を有するときに記入してください。 配偶者の収入(年収) 円				
C その他の被扶養者欄① 氏名	生年月日	性別	続柄	
住所	職業	収入(年収)	理由	
被扶養者になった日	理由	備考		
C その他の被扶養者欄② 氏名	生年月日	性別	続柄	
住所	職業	収入(年収)	理由	
被扶養者になった日	理由	備考		
※被扶養者の「該当」と「非該当(変更)」は同時に提出できません。「該当」、「非該当」、「変更」はそれぞれ別の用紙で提出してください。				
扶養に関する申立書(添付書類の内容について補足する事項がある場合に記入してください)				
申立の事実には相違ありません。 氏名				

被扶養者の非該当・変更の場合は、被保険者証の添付が必要です。
添付できない場合は、『被保険者証回収不能届』を添付してください。

- 1 届書提出日を記入してください。
- 2 事業所整理記号、「A. 被保険者欄」の「①被保険者整理番号」は必ず記入してください。
- 3 事業所所在地等、事業所情報を正しく記入してください。
- 4 事業主が被保険者を通じて被扶養者から届書を受け取った日を記入してください。
- 5 被保険者がこの届書を事業主へ提出した日を記入してください。
- 6 被扶養者でなくなった日を記入してください。
 - ・就職の場合は就職年月日
 - ・離婚の場合は離婚年月日
 - ・死亡の場合は死亡日の翌日
 - ・後期高齢者医療の被保険者となった場合は被保険者となった日
- 7 被扶養者でなくなった理由を○で囲んでください。